

夏休み期間中の放課後子供教室（船っ子教室）開室時間の変更について （一部の船っ子教室における 8 時開室の試行）

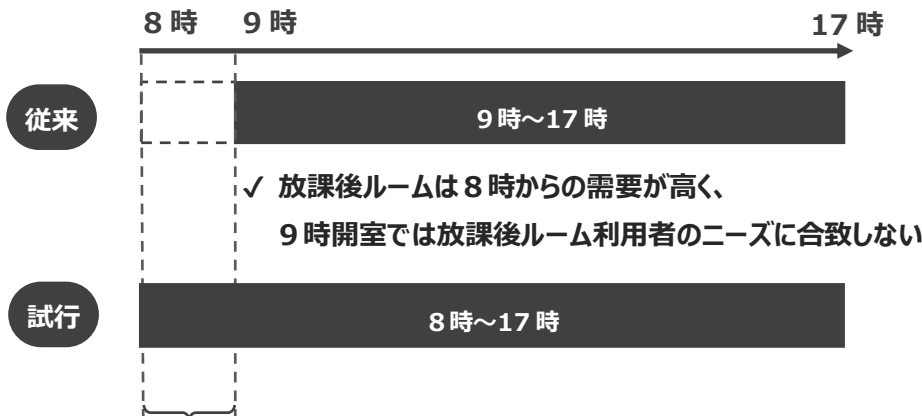
■目的

放課後ルーム待機児童の夏休み期間中の安全な居場所を確保すること
（船っ子教室の運用変更による放課後ルーム待機児童対策の試行）

■背景

- ・令和4年4月時点で、低学年の放課後ルーム待機児童が109名発生したこと
- ・夏休みの放課後ルーム利用者の大半が8時台に入室していること
- ・夏休み後に放課後ルーム待機児童数が大幅に減少するため、夏休みに特化した対策が必要と考えられること

（船っ子教室開室時間）



従来より1時間早い、**朝8時に開室**することで、放課後ルーム待機児童の安全な居場所として、船っ子教室を活用できないか

→特に低学年の待機児童の多い3校について、試験的に夏休み期間の船っ子教室開始時刻を1時間早める

■実施校

- 宮本小学校 (30人) ※カッコ内は低学年の待機児童数
- 八栄小学校 (21人)
- 塚田南小学校 (14人)